資料 1-1

学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議(第2回) 2023年1月16日(月)15:00-17:00

学校施設の脱炭素化に関するワーキンググループにおける検討経緯

1. 検討経緯

- ■第1回WG(令和4年7月28日)
 - ・学校施設の脱炭素化の現状と課題、主な検討事項及び論点について
 - ・学校施設の脱炭素化の考え方、モデル建物によるシミュレーションについて
 - ・学校施設のCO₂排出量推計を行うための与条件の設定について
- ■第2回WG(令和4年8月23日)
 - ・ 学校施設の脱炭素化の手法 (建物仕様) について
 - ・学校施設のCO₂排出量推計を行うための与条件について
 - ・学校施設の脱炭素化の実現に必要な整備量の概算について
 - ・先進的取組を行う学校設置者へのヒアリングと学校施設の視察先について
- ■第3回WG(令和4年10月14日)
 - ・学校施設のCO₂排出量推計の検討状況について
 - ・ワーキンググループ報告書構成(骨子案)について
 - 委員からのプレゼンテーション(学校のZEB化に向けた検討事例の紹介)

□現地視察(令和4年10月)

- ・先進的な脱炭素化整備を実施した小中学校計 4 校を視察 (Nealy ZEB 1 校、ZEB Ready 1 校、スーパーエコスクール 2 校)
- ■第4回WG(令和4年11月21日)
 - 学校施設のCO₂排出量推計の検討について
 - ・ワーキンググループ報告書(素案)について
 - 委員からのプレゼンテーション(学校づくりでCNを目指すために)
- 2. 今後のスケジュール (案)
 - ■第5回WG(令和5年1月23日)
 - ・ワーキンググループ報告書(素案)について
 - ・学校施設のCO₂排出量推計の検討について
 - ■第6回WG(令和5年2月28日)
 - ・ワーキンググループ報告書(案)について

学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議 学校施設の脱炭素化に関するワーキングループ委員

氏 名 職 名

伊香賀 俊治 慶応義塾大学理工学部教授

川久保 俊 法政大学デザイン工学部教授

小泉 治 株式会社日本設計プロジェクト管理部フェロー

林 立也 千葉大学大学院准教授

吉田 純二 川崎市教育委員会事務局教育環境整備推進室担当課長

(以上5名、五十音順、敬称略)

学校施設の脱炭素化に関するワーキングループ特別協力者

氏 名 職 名

藤井 淳志 国立教育政策研究所文教施設研究センター総括研究官

(以上1名、敬称略)